



第15号 平成31年3月発行

ぽかぽか陽気に春の訪れを感じる日があれば、冬に逆戻りかと思える寒い日もあるこの頃です。今年の立春は暖かく、平成で一番だったそうです。平成最後の冬は、雨が少なく空気が乾燥したせいかインフルエンザが猛威を振るいました。微熱だったり、軽くて発病に気付かず日常生活を送り、広めてしまうケースもあるそうです。人が集まる場所へは、マスクを着用して出かけ、帰ったら手洗いうがいで、予防を心掛けたいです。うがいといえば、まずグチュグチュで口中を、次にガラガラで奥を洗うと良いそうです。



新しいお部屋・つき・くもが完成しました。

工事中は、ご協力いただきありがとうございました。おかげさまで、新しいお部屋《つき・くも》が完成し、ご利用していただいております。床暖房とカメラが設置され、体調に変化があった場合でも院長や看護師がすぐに看に来る体制になっています。

お手軽にご利用いただけるように…

今年度からご利用の際の持ち物が、お着替えと紙おむつ（必要な年齢のお子さま）、水筒（マグ）となっています。とはいえ、これがあれば安心するという物があればお名前を記入してお持ち頂いても大丈夫です。

風疹について

風疹とは、発熱、発疹、リンパ節腫脹を特徴とするウイルス性発疹症です。風疹に感受性のある妊娠 20 週頃までの妊婦が風疹ウイルスに感染すると、出生児が先天性風疹症候群を発症する可能性があります。国は、早期に先天性風疹症候群の発生をなくすとともに、2020 年までに風疹の排除を達成することを目標に、30~50 代の男性に蓄積した感受性者を早急に減少させようと、2019 年~2022 年 3 月 31 日まで、昭和 37 年 4 月 2 日~昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性を対象に、風疹の抗体検査を前置した上で、定期接種を行うことを発表しました。対象者の方は、この機会に是非是非。

ある日の病児室の出来事

胃腸炎でご利用の3歳の男の子。同室になるお子さんがいなくて、入室時はちょっぴり寂しそうでしたが、お気に入りのおもちゃで遊び始めると、『つぎは〇〇する』と心ゆくまで楽しんでいました。給食を食べ、お膝で絵本を見ながら、お話の途中で入眠し、ぐっすりお昼寝。お迎えに来たお母さんに、『たのしかった〜』とおはなしする姿がみられました。一人は寂しいけれど、マイペースで好きな遊びを楽しめたり、お友だちがいると、順番で遊んだり、一緒に遊んだりして仲良く過ごせる子どもたちの柔軟性って素晴らしいと思います。



病児保育室 ドリーム

山梨県中巨摩郡昭和町河東中島748-1

TEL:055-268-5578 FAX:055-268-5598

<http://www.genkikids-clinic.com>

ホームページより各種用紙（登録申込書・利用申込書・連絡票）がダウンロードできます。